

平成 29 年度 磯子区民文化センター「杉田劇場」  
事業報告書

指定管理者：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／  
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体

第1 基本的な方針

1. 本指定期間における基本的な方針

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出して、まちづくりと人づくりに貢献する区民文化センターを目指します。

2. 平成 29 年度の基本方針

29 年度の重点取り組み「ささえる」

文化活動に対して、ソフトとハードの両面から、助言・相談等を行い、文化支援をおこなってきた団体との協働事業実施

29 年度の強化ポイント

＜担い手になる仕組みの構築＞

- ・杉田劇場の事業に参加したこどもを対象に、夏休みなどをを使った事業の運営体験や、学校経由での職業体験やインターンとしての受け入れを行います。
- ・杉田劇場の事業に参加した大人を対象に、担い手づくりにつながる講座等を実施します。

＜区民が主体になる取組み＞

- ・区民のアイデア募集から生まれた杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団をはじめ、日ごろからよく利用していただいている文化活動団体（貸館利用者：企画者、出演者）に、町内会の祭りやイベントを紹介し、新しい活動の場を提供するとともに、地域の賑わいづくり、地域づくりにも寄与できる取り組みを始めます。
- ・各町内会に、職員と杉劇@助っ人隊（区民ボランティア）が積極的に出向き、区内の声を集約し、広報活動を行います。
- ・地域の文化活動においては、職員や杉劇@助っ人隊が町内会や施設と杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団などの文化活動団体それぞれに働きかけを行い、双方のニーズをマッチングさせていきます。

＜ホール天井の改修期間（平成 29 年 10 月 10 日～平成 30 年 3 月 23 日）について＞

- ・ホールの利用ができなくなる期間を利用し、徹底した区民参画によるアウトリーチを実施します。杉田劇場の存在を広く周知するとともに、職員や杉劇@助っ人隊のイベント企画制作のスキル向上を目指します。
- ・改修期間直前の 10 月初旬には、例年異なる時期に行っている区民主体の共催事業を、磯子区制 90 周年記念事業として同時期に開催します。また改修後のこけら落とし公演として「杉劇リコーダーず 定期演奏会」を実施します。このほか、改修前後の事業は、区民が集い、支える杉田劇場の方を象徴するものとして、大々的にアピールします。

※（参考）「杉劇リコーダーず」「杉劇☆歌劇団」「杉劇@助っ人隊」について

○杉劇リコーダーず

平成18年に区民の企画アイデアから生まれた、こども（小・中学生）大人（団塊世代以上）からなる異世代交流のリコーダーアンサンブルです。定期演奏会のほか、地域のお祭りや企業、学校のイベントに参加し、遠くは静岡、新潟、沖縄、被災地などへも出向き、文化交流を行っています。結成10年を迎え、当時のこどもたちが大学生になり、リコーダーずの運営に協力するメンバーも出始めています。

○杉劇☆歌劇団

平成24年に杉田劇場で生まれた「地域密着型エンターテインメント集団」です。歌とダンス、演技のレッスンと、それぞれの先生がメンバーに合わせた指導を行っています。振り込め詐欺防止啓発のための芝居公演や、歌とダンスでのアウトリーチ活動も活発に行っている、磯子のまちを盛り上げる劇団です。

○杉劇@助っ人隊

平成19年に結成された、杉田劇場を支える「市民主体のボランティア組織」です。「自分ができることでお役に立ちたい」と、隊員たちが様々なシーンで活躍しており、昨年度は磯子区・金沢区などから30名ほどのメンバーが登録しています。公演時のチケット販売や場内のご案内の他、杉劇☆歌劇団の衣装づくりやイベントカレンダーの公共施設への送付作業など、活動は多岐にわたっています。

## 第2 平成29年度事業計画

### 1. 平成29年度事業計画（事業）

#### （1）文化芸術鑑賞の機会の提供とまちの賑わいづくり

##### ア 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（一般対象）

###### ①舞台芸術鑑賞シリーズ 年3回

- ・有名演奏家ヴァイオリンコンサート等、クラシック・ジャズ・演劇等の公演を開催します。
- ・職員の人脈を活かし、来日アーティストの空き日などの情報をキャッチし、世界的アーティストの公演を実施します。
- ・ホールでの公演のほか、ホール改修期間においてはリハーサル室での公演を検討します。リハーサル室で行う場合、より多くの方に鑑賞していただくとともに、収支に配慮し、原則として複数回公演とします。

###### 【実施内容と達成状況】

- ①舞台芸術鑑賞シリーズ  
以下の公演を実施しました。
  - ヴァイオリンリサイタル 2017 石田泰尚  
7月8日 ホール 参加者 301
  - 気仙沼音楽復興支援ジャズライブ  
雪村いずみと仲間たちによる  
夏のスペシャルライブ  
8月29日 ホール 参加者 290
  - 南米のハーブ アルパコンサート  
11月19日 リハーサル室 参加者 44
- ②音のパレット  
■茂山搖 ピアノリサイタル  
5月2日 リハーサル室 参加者 53

###### ②音のパレット 年1回以上

- ・若手アーティストによる公演の機会を提供することにより、若手アーティストを育成・支援します。

<p>③鑑賞公演による共催事業 年3回以上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元在住や出身のアーティストの公演、地元にちんだ人物や歴史についての公演を中心 に、芸術団体、音楽事務所などとの共催事業を実施します。また、配布物や公演時のMC (司会やアーティスト自身によるトーク) の中で積極的に紹介、解説します。</li> </ul>	<p>③鑑賞公演による共催事業 以下の共催事業を実施しました。</p> <p>■美空ひばり名曲口笛コンサート in 杉田劇場 4月29日 ホール 参加者327 など5公演</p>
<p>【目指す成果】</p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にある劇場で質の高い芸術文化事業を提供し、施設に集まる人々の拡大を図ります。</li> <li>・ホールやリハーサル室の特性を活かし、区民にアーティストの躍動感や息遣いが感じられる鑑賞機会を提供し、ライブならではの感動を届けます。</li> </ul> <p>②音のパレット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手アーティスト支援の一環として、出演機会を提供します。</li> <li>・区民の方々が、若手を中心とした地元出身やゆかりのアーティストを知るきっかけを作り、その後の鑑賞につなげます。アンケートでは「当該アーティストを初めて知ったか」「今後の公演予定を知りたいか」などの選択肢を通じ、関係者間で効果を共有します。</li> </ul> <p>③鑑賞公演による共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携した事務所やアーティストと、杉田劇場での公演後の影響(SNSのフォロワー数、メルマガの登録数等への影響)、他会場での反応などを振り返り、効果を検証します。</li> <li>・公演を通して、地域資源を知ることで、地元の歴史や文化に愛着を感じる区民を増やします。</li> </ul>	<p>【成果】</p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ 質の高い芸術鑑賞の機会を提供し、多数の参加者がありました。ホール改修中はリハーサル室を活用しました。</p> <p>②音のパレット 若手アーティストの支援の一環として、広報等の協力をし演奏機会を提供しました。</p> <p>③鑑賞公演による共催事業 地元出身やゆかりのアーティストの紹介を芸術団体、音楽事務所等と共にすることで行うことにより地域の資源として紹介しました。</p>

#### イ 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（こども、親子対象）

<p>①杉劇アート体験塾 年3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演劇や雅楽等、区内小学校を杉田劇場に招き、劇場での公演鑑賞の機会を提供します。</li> <li>・公演により体験コーナー等を設けます。</li> </ul>	<p>①杉劇アート体験塾 磯子区内の小学校を対象に、芸術の文化を体験・鑑賞する機会を提供しました。</p> <p>以下の事業を実施しました。</p> <p>■杉劇アート体験塾 Vol.7 横浜夢座 朗読「真昼の夕焼</p>
--	---

け」

4月28日 会場：ホール

洋光台第二小学校

4.5.6年生 参加者：計256

横浜夢座が制作した、横浜大空襲を題材にした音楽朗読劇を上演。

■Vol.8 伝統芸能鑑賞（雅楽公演の鑑賞・ワークショップ）

7月16日

鑑賞公演会場：ホール

ワークショップ会場：各学校

洋光台第四小学校

さわの里小各校

各校6年生 参加者：計100

■Vol.9 劇団若獅子 殺陣の体験

9月22日 会場：ホール

森東小学校

4.5.6年生 参加者：計129

生徒全員が舞台に上がり、役者さんと一对一で殺陣の体験をしました。

②横浜市芸術文化教育プラットフォーム（実施回数は希望校の数により変動）

- 区内小・中学校へのアウトリーチ事業にコーディネーターとして参画します。コーディネーターとして、学校とアーティスト間の調整役を担い、アーティストを学校へ派遣します。「体験型プログラム」（3日間程度）と「鑑賞型プログラム」（1日）があり、内容等は学校側の要望に応じて決定します。

・浜小学校（伝統芸能 等）

2日間 参加者 76

・汐見台小（伝統芸能 等）

4日間 参加者 128

・杉田小学校（ダンス）

3日間 参加者 124

・屏風が浦小学校（ダンス）

3日間 参加者 97

・洋光台第三小学校（伝統音楽 雅楽）

3日間 参加者 53

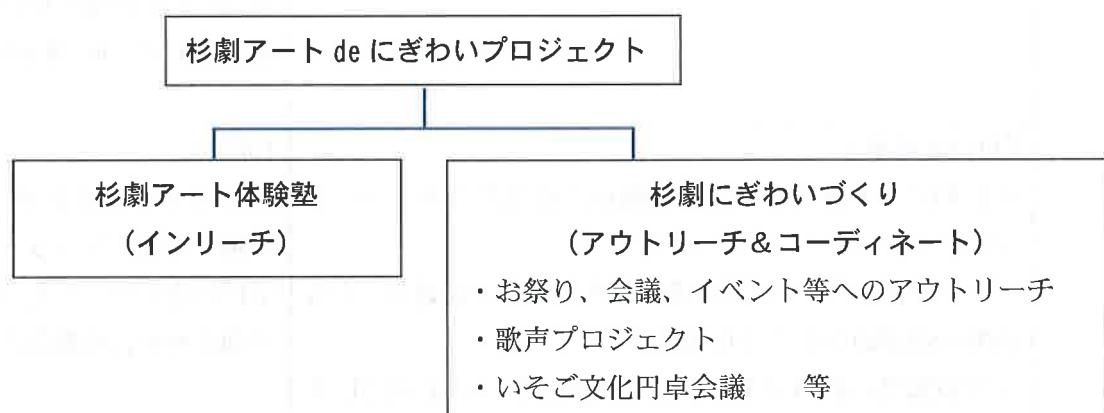
<p>③ひよこ♪コンサート 年3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「0才から入場可能なコンサート」とし、未就学児とその親である子育て世代を対象に、文化体験やコミュニティとして情報収集の場を創造します。</li> </ul> <p>④ロビーパフォーマンス 年12回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌、楽器演奏、踊り等のパフォーマンスをオープンスペースで開催します。</li> </ul> <p>⑤フレンドシップパフォーマンス 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと海外アーティストとの交流機会を作ります。</li> </ul>	<p>③ひよこ♪コンサート</p> <p>3回実施しました。</p> <p>8月26日 ホール 参加者375 12月3日 秦野市文化会館 参加者483 10月9日（番外編：選挙に行こう）リハーサル室 参加者262</p> <p>④ロビーパフォーマンス</p> <p>4月20日はじめ毎月1回開催 参加者合計553</p> <p>⑤フレンドシップパフォーマンス</p> <p>■ギターの女王 マリアエステル&amp;高木洋子（ピアノ）の楽しいトーコンサート 10月14日 リハーサル室参加者38人</p>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾 ②横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学生に舞台芸術の鑑賞や体験の機会を通じ、生の音楽や演劇の楽しさを伝えます。</li> <li>・公演鑑賞の際のマナーや基礎知識を学べるようにします。</li> </ul> <p>③ひよこ♪コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の一環として、音楽を通じた親子の触れ合いの場とします。</li> </ul> <p>④ロビーパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各回の企画、演出等についても区民が参画することで、区民主体の運営を実現します。</li> <li>・出入りが自由なロビーでの事業の為参加しやすく、初めての来館者を開拓します。</li> </ul> <p>⑤フレンドシップパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが、海外アーティストとの異文化交流する機会を作ります。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾 ②横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <p>学校教育とアートをつなぎ、子どもの創造性を育む機会となりました。</p> <p>③ひよこ♪コンサート</p> <p>0歳から入場可能な親子向けコンサートを開催する事で子育て支援に繋がりました。助っ人隊の協力を得ることで地域交流の場ともなりました。</p> <p>④ロビーパフォーマンス</p> <p>気軽に参加でき歌や手遊びなど子どもたちが元気に楽しく過ごす時間を提供できました。</p> <p>⑤フレンドシップパフォーマンス</p> <p>区民が海外アーティストとの交流を通じて異文化を知る機会となりました。</p>

### ※（参考）『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』について

『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』は、本物の舞台体験を杉田劇場で行う（インリーチ）「杉劇アート体験塾」と、地域連携によるアウトリーチ活動「杉劇にぎわいづくり」の2つに大きく分けられます。

平成28年度「杉劇アート体験塾」では、さわの里小、杉田小、梅林小の児童約370名を対象に3回実施しました。29年度は、さらに洋光台地区にも範囲を広げ実施します。

「杉劇にぎわいづくり」は、杉田劇場を活動の場とするサークルや劇団等を、街のお祭りや公的な会議、フェスティバル等の地域の文化活動につなげるアウトリーチ活動（「杉劇おじゃまし隊」）やその他のコーディネート事業です。小学生の歌声を収録して商店街や区役所等で流す「歌声プロジェクト」や、様々な区内団体や有識者がそれぞれの地域の課題を文化で解決する糸口を話し合う「いそご文化円卓会議」も「杉劇にぎわいづくり」の一環として行っています。



### ウ 主として街のにぎわいづくりと地域連携強化に資するもの

①第5回磯子音楽祭「世界から磯子へ」 (12/9)	①磯子音楽祭 磯子区政90周年事業として第5回 磯子音楽祭を磯子区役所と共に開催しました。 12月9日 磯子公会堂 参加者418
②杉田劇場夏祭り (8/25)	②杉田劇場夏祭り 2017 杉田劇場全館を利用し、杉劇@助っ人隊が企画に参画し、幅広い区民の 参加によって施設オープンデーとして開催しました。 8月25日 全館 参加者1822
③杉劇キャラバン 2017	③杉劇キャラバン 2017 杉劇リコダーズ、歌劇団などが地域に 出向きアウトリーチを実施しました。 6月3日 (結café、磯子文体センター)
・磯子区制90周年事業として磯子公会堂で開催します。 ・平成29年度はテーマを「磯子」とし、磯子出身や在住のアーティストや磯子にまつわる公演 内容で開催します。	・より密接な地域交流を図るために全館を開放し、施設オープンデーとして夏まつりを開催します。 ・劇場へ気軽に足を運んでもらう機会をつくり、こどもからお年寄りまで幅広い年代層の地域交流を促します。 ・企画には杉劇@助っ人隊が参画します。

<p>活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・磯子に縁のあるアーティストを、プロアマ問わず磯子からの文化発信として拡げていきます。</li> </ul>	<p>8月26日（フララ杉田、杉田八幡宮） ほか19回 参加者1,105</p>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民が出演、企画等に参加、文化活動や文化施設に興味のなかった方を巻き込み、劇場を身近に感じ、豊かな区民文化を誇りに思えることを目指します。</li> <li>・杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団といった実績のある団体のほかにも、杉田劇場の利用団体に呼びかけ、新たな活動領域への進出を支援します。</li> <li>・第4期の指定管理期間を見据え、職員と杉劇@助っ人隊が全面的に参画し、企画制作力を向上させます。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所と共に音楽祭を開催したこと、夏まつりとしてオープンしたことなどにより施設を身近に感じていただけました。</li> <li>・アウトリーチによってまちづくりに貢献するとともに活動の幅が広がり団体の力量向上に繋がりました。</li> </ul>

## (2) 地域における文化活動の担い手育成

### ア 演じ手や支える人材の発掘・育成

<p>①区民が参加する文化活動団体との協働や支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉劇リコーダーず、杉劇☆歌劇団、杉劇@助っ人隊とともに、ワークショップの企画運営や アウトリーチ活動を実施します。また、施設利用の優先予約や利用料の減免など、各団体の活動に対する支援を行います。</li> </ul>	<p>①杉劇リコーダーずは年間を通じてワークショップを行うとともに第7回定期演奏会を開催しました。 ワークショップ 通年で20回 リハーサル室 第7回定期演奏会 3月31日 ホール 参加者418 杉劇☆歌劇団は年間を通じてワークショップを行うとともに本公演を開催しました。 ワークショップ 通年で15回 リハーサル室 本公演 2月4日 ビーホカ 参加者96</p>
<p>②いそご文化資源発掘隊 年5回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉劇@助っ人隊、施設利用者等の参画により、区民の情報力と意欲を最大限に活かし、磯子のまちにちなんだ人や場所に目を向け地元愛をより根付かせる文化ツアーや実施します。</li> </ul>	<p>②いそご文化資源発掘隊 4回開催（6月27日、9月2日、9月15日、12月19日） 東京ガス根岸LNG基地など区内各所 参加者46</p>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①区民が参加する文化活動団体との協働や支援</li> <li>・文化を通じて積極的に地域に関わる人材を育成します。</li> <li>②いそご文化資源発掘隊</li> <li>・地元に住んでいても知らなかった、入ったことがなかつ</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>磯子区を中心とした地域の文化、芸術、歴史等を発掘し参加者とともに足跡をめぐることで、地域の魅力の再発見につなげました。</p>

- |  |  |
|--|--|
| <p>た場所を開拓し、地域への愛着を増進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内役も区民を中心に適任者に依頼することでその後のネットワークにつなげます。</li> </ul> |  |
|--|--|

#### イ 団体や人をつなぐ仕組みづくり、環境整備

<p>①いそご文化円卓会議 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内団体や有識者が、それぞれの地域の課題を文化で解決する糸口を話し合う会議を実施します。</li> </ul> <p>②磯子文化ガイドブックの発行 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度は磯子区の自治会、町内会の文化活動紹介を集します。</li> </ul> <p>③地区連合町内会担当の設置&lt;新規&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の各地区連合町内会につき、職員がそれぞれの担当を持ちます（3名の職員が1人当たり3地区を担当）。杉劇@助っ人隊と組んで各町内会を訪問します。</li> <li>・担当地区にある学校やケアプラザ等との連携も図ります。</li> </ul> <p><b>【目指す成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各町内会や団体と顔の見える関係を築きます。</li> <li>・事業広報についての協力を求めるだけでなく、「文化のご用聞き」として区民ニーズのくみ上げや各町内会での文化活動の実態を把握し、区民のつなぎ役となります。</li> </ul>	<p>①いそご文化円卓会議</p> <p>通年で2回開催しました。</p> <p>4月26日 参加者26</p> <p>5月9日 参加者10</p> <p>②磯子文化ガイドブックの発行</p> <p>通年で2回発行しました。</p> <p>③地区連合町内会担当の設置</p> <p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各町内会や団体と顔の見える関係を築き、話し合いの機会を提供しました。</li> </ul>
---	--

#### (3) 地域課題への取り組み、社会包摂型事業

<p>①歌声プロジェクト（実施回数は希望校の数により変動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の歌声を収録し、商店街や区役所等の公共空間で流します。</li> </ul> <p>②杉劇ちょっとカフェ 年6回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「まちの先生」（お茶、フラワーアレンジメント等）による、気軽に参加できるワークショップを行い、放課後の子どもの見守りの場を提供するとともに、地域の大人と子どものコミュニケーションの場を創造し</li> </ul>	<p>①歌声プロジェクト</p> <p>10月16日（さわの里小）参加316</p> <p>3月8日（洋光台第二小）参加475</p> <p>子どもたちの合唱を収録し、商店街で流しました。</p> <p>②杉劇ちょっとカフェ</p> <p>3月19日開催 リハーサル室 参加21</p> <p>コーヒーの飲み比べ、レコード鑑賞など。</p>
---	--

<p>ます。</p> <p>③磯子べんきょう会（磯子区実施事業）への協力＜新規＞週2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮世帯のこどもを対象として磯子区役所が行う寄り添い型学習支援「磯子べんきょう会」の開催場所として会議室の空き室の提供や職業体験の実施などの協力をしています。</li> </ul>	<p>③磯子べんきょう会（磯子区実施事業）への協力＜新規＞</p>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <p>①歌声プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の文化活動に対する地域の理解を促進、「地域が子どもたちを育てる」機運を醸成します。</li> </ul> <p>②杉劇ちよこっとカフェ ③磯子べんきょう会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の子どもの居場所づくりや学習支援等への協力を通じて、子どもたちの育成や将来の自立に向けたきっかけづくりに寄与します。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①歌声プロジェクト 子どもたちの声が街中で流れることで地域の活性化と子どもと地域のつながりに貢献しました。</p> <p>②杉劇ちよこっとカフェ ③磯子べんきょう会 地域の交流の機会と居場所作りを提供しました。</p>

## 2. 平成29年度事業計画（運営）

### (1) 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営

共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。また、地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。

### (2) 必要な人材配置と職能

<p><b>1. 共同事業体の構成</b></p> <p>財団（館長・代表団体）／NPO法人チーム杉劇（事業、施設運営、維持管理）／ アイコニクス（舞台）／ニックスサービス（清掃、設備保守、管理）</p>	<p>■人材の配置は以下の通りとしました。</p> <p>（29年度末）</p> <p>館長：1名 事業企画サブチーフ：1名 事業企画スタッフ：4名 施設管理チーフ：1名 施設管理サブチーフ：1名 施設管理スタッフ：2名 施設運営スタッフ：8名 舞台技術スタッフ：3名</p>
<pre> graph TD     Director[館長] --- StageTech[舞台技術 (3)]     Director --- Management[管理 (5) 運営 (9)]     Director --- BusinessPlan[事業企画 (5)]   </pre>	

## 2. 人員体制

役職・担当		所属
館長		財団
舞台	照明	アイコニクス
舞台	音響	アイコニクス
舞台	舞台	アイコニクス
管理／管理チーフ		チーム杉劇
管理／管理サブチーフ		チーム杉劇
管理	経理	チーム杉劇（派遣）
管理	労務	チーム杉劇（パート）
管理	総務	チーム杉劇（パート）
事業企画／サブチーフ		チーム杉劇
事業企画		チーム杉劇
事業企画		チーム杉劇
事業企画		チーム杉劇 (アルバイト)
事業企画		チーム杉劇（パート）
運営 (こんしえるじゅ)		9名 チーム杉劇 (パート)

※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たりました。

### 人員体制

- 施設勤務者 2名以上常駐。実施。
- 舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9～19時）実施。

□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時 実施。

※設備管理のニックスサービスは常駐しない。

- ・館長 1名（財団）
- ・舞台 3名（アイコニクス）
- ・管理 5名（チーム杉劇 うち派遣 1名）
- ・事業企画 5名（チーム杉劇）
- ・運営 9名（チーム杉劇）

※上記の他、財団事務局において以下のバックアップを実施

- ・経営企画室（JV 会議出席、經理事務指導 等）
- ・総務グループ（財団職員の給与計算及び社会保険、修繕対応 等）

### 【目標等】

- ・人員体制を安定させ、区民主体の運営を実現します。

- ・区民主体の NPO 法人チーム杉劇理事会の運営方針に則り、財団事務局とも連携して、安定した事務局体制での運営を行いました。

## イ 情報共有及び研修の実施

○シフト勤務のため、全員がそろうことが少ない中で、ネットの情報ツール、毎日朝礼実施、連絡ノートの活用などで、日常的な情報を共有するとともに、各社のコミュニケーションを深めながら、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。また、地域における会合へも積極的に参加します。

○職員のスキル向上、ホスピタリティの向上などを目的として実践的な研修を実施し、ホール運営や様々なニーズの利用者に対応します。クレーム対応を生かしお客様対応マニュアルを再整備し、スタッフ間で共有し、業務改善をします。

【実施予定等】	
■各種会議等	情報共有や意思決定会議を定期的に開催しました。
・朝礼（出勤スタッフ） 1回／日	■朝礼（出勤スタッフ） 1回/日 每朝実施。
・事業ミーティング・管理ミーティング 3回／月	■事業ミーティング2回/月
・月例全体ミーティング（館長以下常勤スタッフ） 1～2回／月	■月例会議（館長以下常勤スタッフ） 1～2回/月実施。
・CS会議（チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者） 4回／年	□CS会議（チーフ・舞台技術チーフ・設備担当者）
・代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコニクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回／年	■代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコニクス代表、ニックスサービス代表、館長）
・防災管理会議（館長、火元責任者） 2回／年	2回/年 実施。
・地域ケア会議への参加 2回／年	
・磯子区民利用施設館長連絡会への参加 6回／年	
■各種研修等	
・新人研修・実務研修 1回以上／年	
・防災研修 2回／年	□磯子区火災予防協会に加盟。総会や意見交換会、新人研修会に都度参加しました。
・アートマネジメント研修 1回以上／年	
・コンプライアンス研修 2回以上／年	■全職員コンプライアンス研修(12/12～12/18)
・予約システム研修 2回／年	■施設予約システム：システム操作研修 1回・運用者会議 2回参加。
・バリアフリー実習 1回／年	■バリアフリー実習：1回（1/10 防災避難訓練の際、実施。）
・レセプショニスト研修<新規> 1回／年	■A E D・救急救命研修：新規職員対象=3回（消防署他にて実施の研修会に参加。）全職員対象=1回（8/8 防

災避難訓練時に実施。)

□その他主な研修

4/11 全体庶務研修

4/15 舞台音響家のための公開講座

5/17 施設管理出前研修

7/4~7 ステージラボ高知セッション

7/18 公共建築物の保全に関する研修

7/30 イベント基礎講座

8/18 市民がつくる音楽祭ネットワークミーティング in すみだ

9/26 視覚障害理解のための研修

10/5 ANA のノウハウから学ぶクレーム対応

10/12 神奈川労働センター出前労務管理講座

10/12 公共ホールの事業マネジメントにおける NPO 業務像とは

10/16 感染症対策指導者養成研修

11/9 公文協アートマネジメント研修会

12/20 ワークライフバランス研修

1/17 震災対応訓練

1/18 全国アートマネジメント研修

1/24 食品衛生責任者指定講習会

2/1 よこはま NPO 労務塾

2/7 らびすた防災避難訓練

2/14 NPO 法人スキルアップジム

※財団コンプライアンス委員会 毎月

### (3) 効率的な運用と利用者サービス

○子どもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います。地域ケアプラザ等との連携を含めて、あらゆる層の対応をします。

□車椅子：4Fロビー、老眼鏡：受付に常設。実施。

■担架にもなるベンチ：4Fロビーに2台・5Fホワイエに1台常設。実施。

<p>○地域情報の集積・発信地として、情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>○施設 Web サイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、情報の種別に適した広報媒体を使用し、多方面へ配信していきます。</p> <p>○メールマガジンの発信、スマイルクラブ通信(ペーパーベース)の発行などで個別に届く情報を増やします。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。</p> <p>(目標：28年度比 10%増 (28年度末会員 111名)</p> <p>○区内小中学校の校長会や磯子事業会などを介して、予約システムご利用以外の層に、空室の活用を促します。</p>	<p>■AED：4Fロビーに設置。実施。</p> <p>□ビル内駐車場サービス券の取り扱い。実施。</p> <p>■キリンビバレッジの自販機 2台を杉田小学校 6年生児童がデザインした「ウメニー」をラッピングしたものに交換した。(4階と5階に設置) 3/13</p>
<p>【実施予定等】</p> <p>■ホームページ、ブログの定期的更新／年 24回以上</p> <p>■公演情報等の収集・配架／年 1,800 件</p> <p>■メールマガジン『メルがま』の配信／月 1回以上</p> <p>■メールマガジン『ひよこメール俱楽部』の配信／各公演時 2回以上</p> <p>■スマイルクラブ通信／年 12回発行</p> <p>■施設利用率目標(10月から 3月はホール利用のみ閉鎖)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール 74% (日単位)</li> <li>・ギャラリー 90% (週単位)</li> <li>・リハーサル室 70% (コマ単位)</li> <li>・会議室 60% (コマ単位)</li> <li>・練習室 95% (コマ単位)</li> </ul> <p>■施設の年間利用者数 45,000 人(半年間ホール利用ができないため)</p>	<p>■ホームページ、ブログの定期的更新 ブログの更新：月1回程度 ホームページの定期更新：必要な公開情報により、随時更新。 Twitter、Facebook：隨時</p> <p>■公演情報等の収集・配架 月 3 件程度</p> <p>■「メルがま」登録会員数：490名 発行回数：今年度からTwitter、Facebookに移行。</p> <p>■「ひよこメール俱楽部」会員数：560名 発行回数：各公演時 年2回</p> <p>■施設利用率 全体：75% (平成28年度実績73%) ホール：75% (日)・60% (時間帯) ギャラリー：93% (週) リハーサル室：70% (時間帯) 会議室：A=62%・B=54%・C=59% (時間帯) 練習室：A=95%・B=97%・C=87% (時間帯)</p>

	<p>■施設の年間利用者数 73,851人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p> <p>■施設利用者懇談会の開催 1回/年 3/21に開催しました。</p>
--	---

#### (4) PDCA サイクルの運用

<p>○貸館利用者や主催公演参加者、来場者へのアンケート、ワークショップ利用者の提案のほか 施設設備の保守案件等の日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、モニタリング等で 横浜市へ報告します。</p> <p>○PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務振り返り（自己評価）の実施 2回/年(上半期・下半期)</li> <li>・各事業後の反省会の実施（アンケート結果の集計、分析など）</li> </ul>	<p>■モニタリングでの磯子区への月次報告 月1回</p> <p>四半期報告 年4回</p> <p>■業務振り返り（自己評価）：2回</p> <p>□各事業後に反省会を実施するとともに、 アンケート結果を速やかに集計、分析を行いました。</p> <p>月2~3回の事業ミーティングを行い、実施した事業の結果を後の事業運営に反映し、業務の改善を行いました。</p>
---	---

### 3. 平成29年度業務計画（維持管理）

#### (1) 維持管理

<p>○法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します。</p> <p>○施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。また、各設備の劣化状況を把握し、横浜市への報告・協議を行うとともに長期修繕計画やその対応を行ります。</p> <p>○建物管理及び清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。</p>	<p>□舞台保守点検、建築設備業務 契約・計画通り実施</p> <p>□建物・設備巡回点検 毎月の保守点検日に実施</p> <p>□防火管理自主点検 毎日終業前に実施</p> <p>■その他 日常の小破修繕 隨時実施 ホール吊天井改修工事 10/10~3/23 パッケージ型空調機更新工事 11/13~12/28</p>
---	--

#### (2) 環境への配慮

<p>○横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組み、エコロジー活動を推し進め、コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマテリアルの導入</li> <li>・産廃ゴミ分別の徹底</li> <li>・古紙リサイクル</li> <li>・インクカートリッジ回収事業への参加</li> </ul>	<p>□「ヨコハマ3R夢プラン」への積極的取り組み ごみゼロルート回収の毎回利用。 ・廃棄ゴミ分別の徹底だけでなく、利用者へのゴミの持ち帰りや分別の呼びかけも積極的に行いました。 ・古紙リサイクル、事務所内での裏紙利用に努めました。 □ インクカートリッジ回収事業 常時</p>
--	---

#### 4. 平成29年度業務計画（収支）

##### (1) コスト削減と収入向上

<p>○消耗品、コピー、印刷費等の日常的な事務費の利用方法・頻度を見直し、削減します。</p> <p>○利用者に負担をかけない範囲で、省エネを励行し、光熱水費を削減します。</p> <p>○天井改修工事によりホールが半年間利用できないため、利用料金収入増は見込めませんが、会議室やリハーサル室の利用を促進するために、町内会や学校の校長会や磯子事業会等にPRを行います。</p> <p>○質の高い協力公演などの実施を通して、販売手数料収入を上げます。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。（再掲） (目標:28年度比 10%増(29年度末会員 117名)</p>	<p>■コピーは両面印刷や裏紙使用を徹底した。</p> <p>■不使用箇所の照明の消灯を心掛けた。</p> <p>■29年度利用料金収入 14,519,930円（目標達成率103%）</p>
--	---

##### (2) 外部資金導入

<p>○協賛金、助成金の獲得に努めます。 (目標) 助成金獲得 地域創造 100万円 協賛金獲得 企業、店舗等 10社 30万円</p>	<p>助成金 170万円 協賛金 275千円</p>
--	--------------------------------

## 5. その他

### (1) 危機管理対策

○磯子区の防災計画への協力、災害時における帰宅困難者対応	□「消防計画」の整備 常時。 ■防火防災訓練の実施 1回/年 8/8 全体ミーティング時に防災・避難訓練実施。 その際、消防計画及び緊急時の対応についてスタッフと情報共有を行い、周知徹底しました。 ■らびすた全館防災訓練に参加 2/10
・帰宅困難者受入のための物品等を預かり、適切に管理します。 ・一時避難場所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受入体制を維持します。	
○ビル管理会社と連携し、消防計画の点検・見直しを随時行うとともに、必要な訓練を実施します。 ・共同防火防災管理協議会、及び共同防火防災訓練に参加します。 共同防火防災管理協議会への参加 2回/年 共同防火防災訓練への参加 1回/年 ・消防計画と、緊急時の対応についてスタッフに周知徹底します。 防災研修 2回/年(再掲)	
○施設利用者の安全確保に配慮し、貸館利用者や事業主催者等に対して、緊急時の対応について 事前案内を行うほか、必要に応じて協議を行います。	

### (2) コンプライアンスの取組

○関係法令、条例、規則等と定められた手続きを遵守し、施設を管理運営します。	■財団コンプライアンス委員会への出席(館長) 1回/月
○毎月、横浜市芸術文化振興財団で実施するコンプライアンス委員会での情報を、スタッフ全員に情報共有し、注意喚起します。 ・コンプライアンス委員会(館長) 1回/月	■全職員コンプライアンス研修(12/12～12/18)
○各種研修の実施及びチェックシートを活用した確認や振り返りを行うなど、個人情報保護をはじめとするコンプライアンスへの取り組みを徹底します。 ・コンプライアンス研修(職員) 2回以上/年(再掲) ・マイナンバー研修 1回/年(再掲)	

## 平成29年度 収支予算書兼決算書

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	執行額 (D)	差引 (D-C)	説明
指定管理料	127,085,000		127,085,000	127,085,000	0	横浜市より
利用料金収入	14,100,000		14,100,000	14,546,130	446,130	施設利用料収入
自主事業（事業計画書記載事業）収入	6,458,000	0	6,458,000	7,531,009	1,073,009	芸術文化事業収入 ※リコーダー・歌劇団年間参加費含む。
チケット収入	4,015,000		4,015,000	5,131,800	1,116,800	自主事業のチケット収入、講座料収入
協賛金・広告収入	350,000		350,000	275,000	△ 75,000	自主事業協賛、イベントカレンダー広告
助成金	1,730,000		1,730,000	1,755,000	25,000	自主事業に対する助成金(地域創造等)
会費等	180,000		180,000	129,600	△ 50,400	友の会 @1,200×108人
その他	183,000		183,000	239,609	56,609	その他事業収入 ※物品販売手数料・リンク販売・リーアース出演料・一坪ナフラー
自主事業（事業計画書に記載のない事業）収入	100,000	0	100,000	229,080	129,080	
チケット販売代行手数料収入	100,000		100,000	229,080	129,080	共催事業・協力事業のチケット販売代行手数料収入
雜入	9,780,000	0	9,780,000	12,163,091	2,383,091	
印刷代	12,000		12,000	22,620	10,620	コピー利用料 白黒@10@50
ゴミ袋代	12,000		12,000	18,150	6,150	
自動販売機手数料	300,000		300,000	361,014	61,014	
駐車券販売収入	2,976,000		2,976,000	3,151,019	175,019	時間当たり@200の駐車サービス券を販売。 負担金: いっぽGW2017分預金145,000+せんゆうにこ390,000 ひよこ秦野50,000+横子音楽祭250,000・学校カラマ888,000 預収人: みきやまー回家(吉野) 16,592・現金過剰金330・公衆電話276 負担金元回
その他	0		0	2,130,288	2,130,288	
本部繰入金収入	6,480,000		6,480,000	6,480,000	0	財団からの繰越金
収入合計	157,523,000	0	157,523,000	161,554,310	4,031,310	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	72,605,000	0	72,605,000	72,890,172	△ 285,172	
公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団	10,419,000		10,419,000	10,704,368	△ 285,368	劇場運営全般統轄
特定非営利活動法人 チーム杉劇	33,502,000		33,502,000	33,501,804	196	業務分担金（管理運営・事業・受付スタッフ人件費他）
有限会社 アイコニクス	15,684,000		15,684,000	15,684,000	0	舞台技術管理委託費
株式会社 ニックスサービス	13,000,000		13,000,000	13,000,000	0	建物設備管理委託費
事務費	10,380,000	0	10,380,000	8,154,449	2,225,551	
旅費	240,000		240,000	234,975	5,025	
消耗品費	800,000		800,000	863,007	△ 63,007	
駐車券仕入れ	3,000,000		3,000,000	2,984,000	16,000	
印刷製本費	740,000		740,000	129,900	610,100	
通信運搬費	720,000		720,000	735,568	△ 15,568	
使用料及び賃借料	2,500,000	0	2,500,000	1,718,083	781,917	
横浜市への支払分	300,000		300,000		300,000	自販機設置の目的外使用料を立替金として横浜市へ支払い、自販機業者から立替金の戻りとして処理しているため、横浜市への支払分としては計上せず。
その他	2,200,000		2,200,000	1,718,083	481,917	コピー機・パソコン・リソグラフrental A E D リース・放送受信料・外壁サイン使用料・らびすた指定箇所使用料・備品等使用料等
備品購入費	500,000		500,000	64,800	435,200	
施設賠償責任保険	400,000		400,000	376,242	23,758	
支払手数料	200,000	0	200,000	210,772	△ 10,772	
振込手数料	200,000		200,000	45,764	154,236	銀行振込手数料
その他（ ）			0	165,008	△ 165,008	クレジットオーバー 使用料・代引手数料
職員等研修費	240,000		240,000	50,000	190,000	セブショニスト研修
広告宣伝費	800,000		800,000	597,004	202,996	施設会場の広告(名刺広告・磯子区賀詞交換会広告・ミニコミ誌広告掲出など) イベントカレンダー制作(デザイン・制作等) HPリニューアル(デザイン・写真掲出)
雑支出	240,000	0	240,000	240,098	△ 98	
涉外費	120,000		120,000	111,200	8,800	区内町内会等賀詞交換会・意見交換会等
その他（分担金・講習会費）	120,000		120,000	128,898	△ 8,898	磯子事業会・磯子防火防災協会・磯子区食品衛生協会・全国公立文化施設協議会・神奈川県公立文化施設協議会の分担金ならびに講習会参加費
事業費	10,970,000	0	10,970,000	12,413,303	△ 1,443,303	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	10,870,000		10,870,000	12,413,303	△ 1,543,303	芸術文化事業費（事業計画に記載のある主催・共催）
自主事業費	100,000		100,000		100,000	芸術文化事業費（事業計画に記載のない共催・協力）
管理費	57,976,000	0	57,976,000	58,987,196	△ 1,011,196	
光熱水費	12,500,000	0	12,500,000	14,205,409	△ 1,705,409	
電気料金	8,510,000		8,510,000	9,547,518	△ 1,037,518	
力入料金	1,890,000		1,890,000	2,497,902	△ 607,902	
水道料金	2,100,000		2,100,000	2,159,989	△ 59,989	
清掃費			0		0	ニックスサービスに委託しているため計上なし
修繕費	7,980,000		7,980,000	7,235,335	744,665	5/26支払完了。エスカレーター修繕総額648万円を含む。
機械整備費	250,000		250,000	246,240	3,760	防犯システム
設備保全費	4,246,000	0	4,246,000	4,431,732	△ 185,732	
空調衛生設備保守			0		0	ニックスサービスに委託しているため計上なし。
消防設備保守			0		0	※管理組合の管理費に含まれているので計上なし。
電気設備保守	420,000		420,000	401,112	18,888	自家用電気工作物の保安管理業務
害虫駆除消掃保守			0		0	ニックスサービスに委託しているため計上なし。
駐車場設備保全費			0		0	※管理組合の管理費に含まれているので計上なし。
その他保全費	3,826,000		3,826,000	4,030,620	△ 204,620	電話設備・舞台機構保守点検・舞台照明保守点検・舞台音響保守点検・ピアノ保守
共益費	33,000,000		33,000,000	32,868,480	131,520	らびすた管理組合管理費2,430,540×12ヵ月分 計会費8,500×12ヵ月修繕積立金300,000×12ヵ月
租税公課（公租公課）	1,834,000	0	1,834,000	1,203,722	630,278	
租税	1,834,000	0	1,834,000	1,203,722	630,278	
国税	1,834,000	0	1,834,000	1147000	687,000	
法人税			0		0	
消費税	1,734,000		1,734,000	1,082,200	651,800	
印紙税（收入印紙）	100,000		100,000	64,800	35,200	
地方税	0	0	0	56,722	△ 56,722	
法人住民税			0	56,722	△ 56,722	
事業税			0		0	
固定資産税			0		0	
公課	0	0	0	0	0	
組合などの会費・賦課金			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
国・地方公共団体への各種手数料			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,758,000	0	3,758,000	3,758,000	0	
本部分	3,758,000		3,758,000	3,758,000	0	
当該施設分			0		0	
支出合計	157,523,000	0	157,523,000	157,406,842	116,158	
差引	0	0	0	4,147,468	△ 4,147,468	★予算時より264,000円財団職員人件費が増加している分を含んでいます。そのため毎年運営の実質的な収支差額は、4,411,468円である

施設名 杉田劇場

## 平成29年度 利用料金収入実績内訳

	利用料金収入								減免・優先利用実績			
	利用料金A (円)	返還金額B (円)	利用料金 収入額①=A-B (円)	目標額② (円)	達成率 ①/② (%)	累計	前年同月 利用料金 収入額③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)	自主・共催 事業 減免件数 (件)	自主・共催 事業 減免金額C (円)	優先利用 件数	うち 自主・共催 事業件数
4月	6,686,600	8,330	6,678,270	6,500,000	102.7%	6,678,270	6,515,220	102.5%	8	154,550	5	0
5月	981,700	5,330	976,370	900,000	108.5%	7,654,640	1,685,790	57.9%	3	37,300	5	2
6月	1,026,400	5,020	1,021,380	900,000	113.5%	8,676,020	1,643,750	62.1%	9	59,800	5	3
7月	1,236,300	15,620	1,220,680	900,000	135.6%	9,896,700	1,504,750	81.1%	15	179,950	12	1
8月	882,550	4,840	877,710	900,000	97.5%	10,774,410	1,295,030	67.8%	15	366,900	17	12
9月	1,283,250	5,980	1,277,270	1,200,000	106.4%	12,051,680	1,592,470	80.2%	12	109,200	23	7
10月	772,550	3,560	768,990	700,000	109.9%	12,820,670	1,101,750	69.8%	13	451,850	16	5
11月	367,600	1,210	366,390	400,000	91.6%	13,187,060	1,103,920	33.2%	9	85,200	12	5
12月	431,600	950	430,650	400,000	107.7%	13,617,710	1,460,210	29.5%	10	79,800	10	10
1月	354,900	7,550	347,350	400,000	86.8%	13,965,060	683,790	50.8%	27	242,750	16	14
2月	260,850	3,390	257,460	400,000	64.4%	14,222,520	650,730	39.6%	15	197,550	15	8
3月	324,900	1,290	323,610	500,000	64.7%	14,546,130	878,940	36.8%	13	431,100	13	8
合計	14,609,200	63,070	14,546,130	14,100,000	103.2%	14,546,130	20,116,350	72.3%	149	2,395,950	149	75

目標額合計 14,100,000

未収金 ￥26,200  
含む。前受金  
￥4,183,960含む。



## 平成29年度 磯子区民文化センター利用状況

\*月合計は時間帯数による \*会議室

月	開館日数	施設名区分	ホール		ギャラリー	リハーサル室	会議室			練習室			月合計
			日	時間帯			A	B	C	A	B	C	
10	30	利用可能数	9	23	30	150	150	150	150	150	150	150	1,103
		利用数	8	14	30	97	87	78	88	144	145	126	809
		利用率	89%	61%	100%	65%	58%	52%	59%	96%	97%	84%	73%
		利用団体数			9	30	68	43	38	52	122	122	106
		利用人数			892	1,446	1,157	426	386	297	126	181	188
11	29	利用可能数	0	0	29	75	72	72	66	60	60	60	494
		利用数	0	0	29	63	61	62	50	58	59	57	439
		利用率	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	84%	85%	86%	76%	97%	98%	95%	89%
		利用団体数			0	29	33	21	21	27	55	43	48
		利用人数			0	2,160	800	286	335	237	67	73	91
12	27	利用可能数	0	0	27	47	42	44	31	26	26	25	268
		利用数	0	0	27	42	28	27	13	21	25	24	207
		利用率	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	89%	67%	61%	42%	81%	96%	96%	77%
		利用団体数			0	27	21	9	7	8	20	17	19
		利用人数			0	816	457	150	141	42	17	28	25
1	27	利用可能数	0	0	27	135	135	135	135	135	135	135	972
		利用数	0	0	26	100	82	67	68	133	129	113	718
		利用率	#DIV/0!	#DIV/0!	96%	74%	61%	50%	50%	99%	96%	84%	74%
		利用団体数			0	26	62	44	29	45	121	108	91
		利用人数			0	1,020	1,181	352	298	174	117	164	173
2	25	利用可能数	0	0	25	125	125	125	125	125	125	125	900
		利用数	0	0	23	97	85	73	70	121	123	115	707
		利用率	#DIV/0!	#DIV/0!	92%	78%	68%	58%	56%	97%	98%	92%	79%
		利用団体数			0	27	59	37	27	42	106	97	86
		利用人数			0	1,266	1,168	358	280	192	125	138	180
3	30	利用可能数	8	23	30	148	150	150	150	150	150	150	1,101
		利用数	8	22	29	110	76	67	85	137	147	130	803
		利用率	100%	96%	97%	74%	51%	45%	57%	91%	98%	87%	73%
		利用団体数			8	29	64	38	32	54	126	120	109
		利用人数			1,761	1,926	1,583	290	257	248	131	183	212
下半期	168	利用可能数	17	46	168	680	674	676	657	646	646	645	4,838
		利用数	16	36	164	509	419	374	374	614	628	565	3,683
		利用率	94%	78%	98%	75%	62%	55%	57%	95%	97%	88%	76%
		利用団体数			0	168	307	192	154	228	550	507	459
		利用人数			2,653	8,634	6,346	1,862	1,697	1,190	583	767	869
年度計	345	利用可能数	186	549	343	1,562	1,559	1,561	1,541	1,531	1,529	1,530	11,705
		利用数	139	329	320	1,093	966	840	902	1,448	1,490	1,333	8,721
		利用率	75%	60%	93%	70%	62%	54%	59%	95%	97%	87%	75%
		利用団体数			149	323	664	453	361	553	1,262	1,208	1,064
		利用人数			26,753	16,769	13,461	4,103	3,668	3,210	1,521	2,101	2,265

## 平成29年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 節 所	金 額 (円)	業 者 名
1	4月23日	ホール グランドピアノ(CFⅢS)張弦修理	5,400	株式会社山響楽器店
2	5月22日～23日	ギャラリー壁面修繕	176,520	栗原 元
3	5月26日支払完了(工期3～4月)	室外(A6号機)エスカレーター機能維持修理	6,480,000	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
4	6月19日	ACC-2 リハーサル室系統室外機 空調設備交換	51,840	ジョンソンコントロールズ株式会社
5	6月24日	搬出入エレベーター呼出しインターホン交換	11,340	アイホン株式会社
6	7月11日	搬出入エレベーター制御盤内 電磁接触器VF リレー交換	99,360	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
7	9月2日～7日	吸収式冷温水機エラー(2日～。7日に点検・調整)	0	株式会社日立ビルシステム
8	9月6日	ホール グランドピアノ(CFⅢS)張弦修理	11,880	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店
9	9月8日	5階ホワイエ男性用小便器電磁弁・パッキン交換	14,515	株式会社LIXILトータルサービス
10	10月2日	舞台機構操作卓不具合修理(電源回路の入替え等) ※9/24劇団若獅子公演仕込み中に発生、応急処置分の本修理。	0	カヤバシステムマシナリー株式会社
11	10月2日	舞台音響サイドスピーカー不具合修理(接触不良の為、分解清掃等) ※9/24劇団若獅子公演仕込み中に発生、応急処置分の本修理。	0	ヤマハサウンドシステム株式会社
12	11月15日	舞台音響ミキサー不具合部品交換修理	62,640	ヤマハサウンドシステム株式会社
13	12月15日	吸収式冷温水機部品交換(9月よりのエラー対応)	0	株式会社日立ビルシステム
14	2月16日	ホール CDプレーヤー動作不良修繕	17,280	ヤマハサウンドシステム株式会社
15	3月27日	ホール グランドピアノ(CFⅢS)弦交換・ベアリング研磨修理・弾き上げ調律	304,560	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店